

平成 25 年度 共同募金配分(老人のひろば事業)報告

みなさまのまごころで集めていただいた共同募金の配分金は、地域で有効に使われています。本年度は、下記の地区社会福祉協議会がミニデーサービスやサロンなどで利用される備品の整備を行いました。お問合せにつきましては、大洲市社会福祉協議会 本所までご連絡ください。

肱南地区社会福祉協議会

液晶テレビ ブルーレイプレイヤー テレビ台

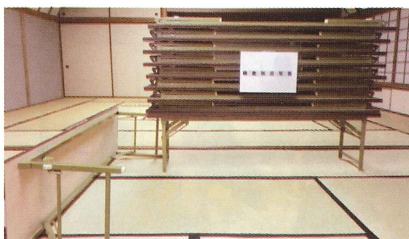
音楽や映像を流すことにより、大きな声で合唱したり、映画鑑賞したりできるようになりました。



肱北地区社会福祉協議会

座椅子用のテーブル

和室での様々な会にもたくさんの高齢者が参加でき、食事の際のストレスも少なくなりました。また定期的な外出が出来る事で意欲向上にもつながっています。



河辺地区社会福祉協議会

正座イス

「これは楽だ!」とサロンに参加された方が喜ばれていました。今後も高齢者の意欲向上が期待されます。



平野地区 社会福祉協議会

座敷用椅子

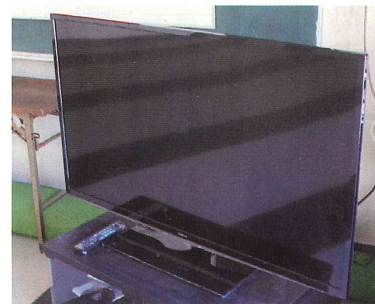
和室で座れる座椅子を購入することにより、参加者の足の痛み軽減が図れるとともに、積極的なサロン参加ができるようになりました。



三善地区 社会福祉協議会

液晶テレビ

映画や研修DVDなどの観賞会を定期的に行うことにより、交流や親睦が一層図られるようになりました。



新谷地区社会福祉協議会

ガステーブルコンロ

安全機能のついたコンロに新調したことにより、高齢者事業等を円滑かつ安全に実施できるようになりました。



長浜地区社会福祉協議会

和座敷用サポートチェア

足に痛みのある参加者も立ち居が楽になり、サロンをより楽しんでいただけるようになりました。



平成 25 年度 在宅福祉推進員連絡会並びに福祉サービス利用援助事業生活支援員研修会開催

平成26年1月18日(土)、大洲市総合福祉センターにおいて、標記の会を開催しました。今回は「認知症の方が安心安全に暮らすために地域で出来ること」をテーマとして、近藤誠先生(西条市役所高齢介護課副課長、認知症サポーター100万人キャラバン作業部会委員)にご講演いただきました。認知症を理解すること、地域で優しく見守ることの大切さを笑いをお話していただきました。

参加者の皆さんの笑顔を地域に届けていただけたらと思います。



近藤 誠先生



認知症サポーター研修も兼ねました。